

こんにちは 皆野町議会です！

読んでね！

みなのもち 議会だより



埼玉県皆野町議会

第17号

平成28年3月定例会
2016年5月1日発行

よろしくお願ひします！



ご紹介しなす 新たな顔ふれ
議員一人ひとこと

P.2

3月定例会 新年度予算可決
\議会はここに注目!!/
学童保育所無料化決定

P.4

“待機児童は出しません”



みんなの
みなのもち議会

町に聞きました

7名の議員が一般質問

P.7

町民の皆さまへ

「みなのもち議会だより」の編集は、今回から、新しくできた広報常任委員会が引き継ぎなす。新議員による初議会が開かれ、早速盛んな議論が行なわれました。

この3月定例会にて選任されました私たち広報常任委員会は、議会の活性化に寄与すべく『みなのもち議会』を町民の皆様に真摯に伝えてまいります。

今後とも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

広報常任委員会 委員 長 小杉修一
副委員長 常山知子
委員 新井達男

大澤金作
林 太平
大塚鉄也



ご意見募集！

議会だよりに関する
ご意見を募集しなす。

議会事務局へお寄せください

FAX0494-62-2791

メールgikai@town.minano.saitama.jp

議員紹介

時計回りで、議席順になっています

おおつかてつや
大塚鉄也

産業建設常任委員会委員
広報常任委員会委員
皆野・長瀬下水道組合議会議員



町民の皆様
の声を大切に、
町政に反映し、これ
からさらに皆野町が発
展し続けていけるよう
に地域を問わず全力で取
り組む所存です。

はやし たへい
林 太平

総務教育厚生常任委員会副委員長
広報常任委員会委員
皆野・長瀬下水道組合議会議員



小中学校の卒業
式に参列させていた
だき、大きな声と感動
をもらい、私たち議員も
町のために、声を大にし
て頑張らなければと思いま
した。

こすぎしゅういち
小杉修一

広報常任委員会委員長
産業建設常任委員会副委員長
議会運営委員会委員
皆野・長瀬下水道組合議会議員



「あたりし
みんなのまちづく
り」
郷土創造の理念のも
と、希望のまちづくり
さらに気合いを入れて取
り組んでまいります。

みやまえ まもる
宮前 司

産業建設常任委員会委員長
議会運営委員会委員



前原の不整合
が国指定天然記念
物に！
皆野町活性化のために、
みんなで考え皆野町を盛
り上げよう。皆様のアイ
ディアを聞かせてくださ
い。

つねやまともこ
常山知子

広報常任委員会副委員長
議会運営委員会副委員長
総務教育厚生常任委員会委員
皆野・長瀬下水道組合議会議員



「くらしを守り、
町民の声を生かし
た 希望の持てる町
政に」を目標に町民の
立場に立ち、町民の目線
で町政へ発言していきま
す。

わかばやしみつお
若林光雄

産業建設常任委員会委員
秩父広域市町村圏組合議会議員



町民の負託に応
えられる議会を目指
し、力強く元気で暮ら
せる町づくりを積極的に
推進いたします。

“みんなの皆野” に新たな風を

「議員一人ひとこと」



み～な

私たち議会事務局も
よろしくお願ひします。



事務局員
太幡 安子



議会事務局長
豊田 昭夫

うちかいかつお
内海勝男

産業建設常任委員会委員
監査委員



平和で安全、共生
できる町、町民の生
命・健康を守り自然環
境を活かした活力ある
町。町民負託に応えられ
る開かれた議会。

みやはらむつお
宮原睦夫

総務教育厚生常任委員会委員



連続の無投票は
好ましくないので、
立候補しました。
町民のための町政に積
極的に取り組み、特に行
財政改革を中心に改革を
進めます。

よもだみのる
四方田 実

議会運営委員会委員長
総務教育厚生常任委員会委員
秩父広域市町村圏組合議会議員



急速な少子高
齢化社会を迎え、
子育て支援と学童
生徒の健やかな成長を
願ひ、子供と高齢者の
安心で安全な町づくりに
取り組みます。

皆野町議会3月定例会において、多数の議員の皆様から支持をいただき、議長に就任いたしました。議会の長としての責務を重く受け止め、公平公正を旨に取り組んでまいり所存です。

今年度から「議会だより編集委員会」は、「広報常任委員会」となりました。今までよりさらに議会への関心を持っていただけるよう、委員長はじめ各委員の皆さんが熱心に発行に向けて頑張ってくださいました。「議会だより」が、議会からの発信だけではなく、町民の皆様との相互理解につながっていければと願っています。

2月に執行された皆野町議会議員選挙で、町民の皆様を負託を受けた12名は、それぞれの信念のもと、決意も新たに『町民の皆様が安心して暮らせる町づくり』を目指してまいります。町民の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げ、議長就任のあいさついたします。

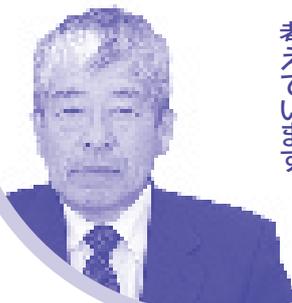
おおさわみちこ
大澤径子

皆野町議会議長
総務教育厚生常任委員会
委員



あらいたつお
新井達男

総務教育厚生常任委員会委員長
広報常任委員会委員
議会運営委員会委員



地域活性化によ
る、うるおいのある
まちづくりを、いつも
考えています。

おおさわきんさく
大澤金作

皆野町議会副議長
産業建設常任委員会委員
広報常任委員会委員
議会運営委員会委員



この度、副議長
を拝命しました。
議員の皆様とともに
議長を補佐しながら、
安心・安全に暮らせるま
ちづくりを全うしたいと
思います。

みなのまち議会だより

平成28年5月1日発行

4・5ページは予算質疑
です。
町のお金がどのように使
われていくかわかります。



みへな

平成28年度予算を可決

一般会計

歳入 39億6000万円

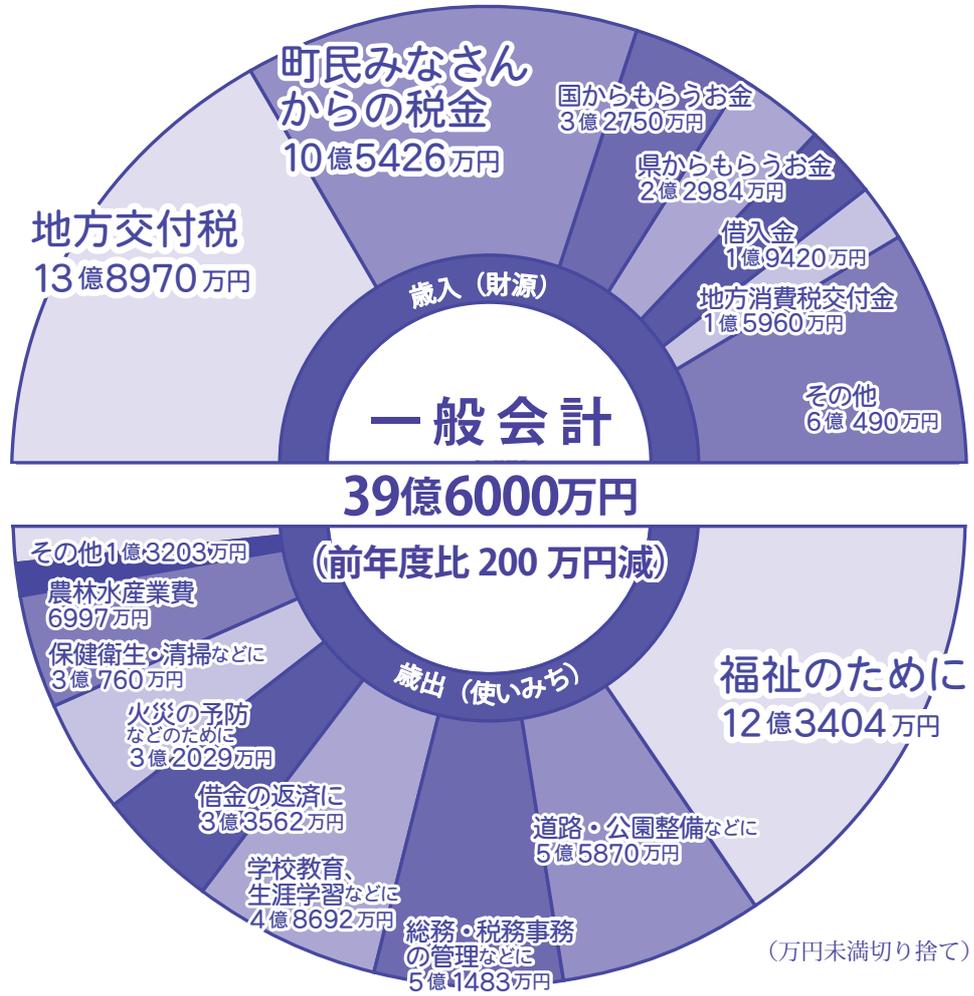
（前年度比200万円減）

学童保育所無料化決定

“待機児童は出しません”



新しくできた皆野学童保育所
（柔剣道場敷地内）



議員改選後初めてとなる、平成28年皆野町議会第1回定例会は3月9日～14日まで開催され、平成28年度一般会計予算などの町長提出議案26件、承認1件、同意20件が審議されました。（審議結果は6ページをご覧ください）

初日は大勢の方に傍聴いただき、町政に対する一般質問では、7名の議員が登壇し、活発な議論が行われました。

一般会計予算の特徴は



一般会計予算の特徴

子育て家庭への支援、働く女性への支援充実を図るため、学童保育所負担金(6000円)の無料化が決まりました。

予算額 1087万円
また、子育て世帯定住促進奨励補助金は、2000万円が計上されました。

新たな事業

*糖尿病早期発見事業

82万円

*老人福祉センター長生荘改修事業

3434万円

*グローバル教育への取り組み(多様な英語教育)

446万円

その他の事業

*消防団詰所建設及び車両更新

7493万円

*にぎわい創出事業補助金

200万円

*有害鳥獣対策事業

174万円

新年度予算に関する主な質疑 (抜粋)

質疑 健康情報拠点整備事業補助金として、80万円が予算計上されていますが、どんな目的ですか。

答弁 町内4店舗の薬局に糖尿病簡易検査機を設置してもらおう補助金です。

皆野町は透析と糖尿病予防を強力に進めております。なお、医師会にもご理解いただき、やっていきたいと考えます。

質疑 老人福祉センター「長生荘」の改修工事について、舞台の壁のひび割れ、舞台控室の雨漏り、お風呂場脱衣所ロッカーの交換、脱衣所のトイレを洋式に変更したい等、要望がありますので、職員や利用者の話を聞いて進めていただきたいが考えを伺います。

答弁 改修工事は、屋根の改修、ろ過装置更新工事のみです。

質疑 水と緑のふれあい館の運営管理がシルバー人材

センターに移管されますが、食堂でのおいしいそばなどの提供が、なくなってしまうようであれば残念なのですが。

答弁 長い間食堂を運営いただいた、日野沢観光組合がやめられてしまうので、今後は飲み物、食べ物などの持ち込みは自由になります。

質疑 長年新潟県間瀬海水浴場の海の家について、多くの町民の関心が薄れているようですが、現状はどのようなになっていますか。

答弁 海の家の利用状況ですが、年度により多少の違いがありますが、年間約300人前後の利用者がいますので、今後も継続していきたいと思えます。

質疑 防犯灯新規設置工事費、防犯灯ポールの耐用年数、町内の防犯灯の数はいくらくらいでしょうか。

答弁 新規の設置工事は5基で行政区からの要望は

10基です。通学路の要望に対して5基、現在の防犯灯の総数は1007基です。耐用年数については承知していません。

要望 防犯灯が倒れ、小学生の女児が大けがをする事故が2月13日、大阪で発生しました。原因は腐食でしたが、町内にある街灯の支柱を総点検することを要望します。

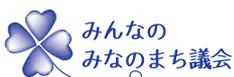
質疑 西武バスの運行の補助金で700万円計上されていますが、三沢く皆野間での利用者は非常に少ないと思われませんか。

そこで、この予算くらいで三沢地区にもっと有効な交通を検討したいのでは。

答弁 西武秩父から三沢経由皆野間のバスです。他の自治体に影響が考えられるので難しいと思います。

学童保育所

皆野町の学童保育所は、昼間保護者のいない家庭の児童を預かっています。入所できる児童は、小学1年生から6年生までです。



みんなの
みんなのまち議会

平成28年度 予算額

一般会計

39億6000万円

対前年度比
200万円の減

国民健康保険^{特別会計}

14億4780万円

対前年度比
164万円の減

介護保険^{特別会計}

10億1400万円

対前年度比
1100万円の減

後期高齢者医療^{特別会計}

1億2224万円

対前年度比
46万円の減

平成28年第1回定例会(3/9～3/14)で審議された議案

審議結果

皆野町行政不服審査会条例の制定について	原案可決
皆野町行政不服審査法関係手数料条例の制定について	原案可決
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
皆野町学童保育所における指定管理者の指定について	原案可決
皆野町老人福祉センターにおける指定管理者の指定について	原案可決
皆野町水と緑のふれあい館における指定管理者の指定について	原案可決
議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
皆野町一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
皆野町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
皆野町学童保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
皆野町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
皆野町指定地域密着型介護サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
皆野町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
皆野町消防団条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
平成28年度皆野町一般会計予算	原案可決
平成28年度皆野町国民健康保険特別会計予算	原案可決
平成28年度皆野町介護保険特別会計予算	原案可決
平成28年度皆野町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
平成27年度皆野町一般会計補正予算(第4号)	原案可決
平成27年度皆野町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
平成27年度皆野町介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
平成27年度皆野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について	原案可決
専決処分の承認を求めることについて(皆野町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例)	承認
人権擁護委員候補者の推薦について	同意
監査委員の選任について	同意
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
公平委員の選任について	同意
教育委員会委員の任命について	同意
農業委員会委員の任命について	同意
平和安全保障関連法の廃止を求める請願	不採択

町長提出議案

一般質問項目

全15項目



3月定例会では、町民を代表して7名の議員が質問を行いました

小杉修一 議員

1. 少子化対策について
2. 空き家対策について
3. 秩父音頭の展望について

宮原睦夫 議員

1. 町職員の給与について
2. 町の行財政改革の取り組みについて

新井達男 議員

1. 県道82号線、三沢ポピー街道の活性化について

常山知子 議員

1. 町道の除雪について
2. こども医療費の高校卒業までの無料化について
3. 国保税の負担軽減について

宮前 司 議員

1. 大雪対策について
2. 地籍調査について

林 太平 議員

1. 雪害対策について
2. さくらマラソン及び町のイベントについて

内海勝男 議員

1. 交通安全対策について
2. 除雪対策について

小杉修一 議員が問う

秩父音頭まつりは今年も盛大に！

質

直近の人口増減の国勢調査速報値によると、皆野町は県内自治体で、残念ながらワースト5位です。急激に進んでしまっている少子化に対する具体的な対策はいかがですか。

答

「皆野町まち・ひと・しごと総合戦略」において情報発信サイトを立ち上げ、そこで出会いを目指す、ハートフル事業を展開していきます。

質

町内の空き家を、しっかりと調査できませんか。また、貸借する場合の修繕等の補助金はどのようですか。

答

先日届いた県の空き家対策マニュアルに沿って、区長さんたちにお願いで1次調査をし、その後、町が持ち主の方への対応を図っていきます。

なお、中古住宅の取得に対しては、定住促進補助で新築する場合の半額の補助があります。

質

秩父音頭の家元がご逝去され、町民の皆さんが心配していますが、秩父音頭はどのように守られますか。また、秩父音頭まつりはどうなりますか。

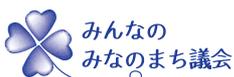
答

家元継承は、ご子息が慎重に考えておられます。正調秩父音頭は、秩父音頭保存会で継承していくこととなります。また、秩父音頭まつりは従来の方式で継続していきます。町内外の大勢の方が待つておられるので、今年も盛大に挙行了したいと思います。



いっばんしつもん
一般質問とは

ここ 議員が、行政全般にわたり、事業の進み具合や将来の施策について、自分の政策提言も含めて町執行側に考えを聞くものです。本会議で一般質問をしたい議員は「これについて聞きます」ということを記した「一般質問通告書」をあらかじめ提出しておきます。



みんなの
みんなのまち議会

みやはらむつお
宮原睦夫議員が問う

町職員の給与について

質問 30数年前から、当町職員
のラス・パイレース指数が県
下で最下位であることについて、
町長はどのように思っているか。

町職員は、町の顔でもあるので、
給与の改善に努めていただきたい。
ラス・パイレース指数が県下最
下位では、新規職員も優秀な人
材が集まらないのでぜひ改善し
ていただきたい。

答弁 ラス・パイレース指数が、県
下で最下位であることは
承知しています。今後、改善に
努めます。

質問 温水プールについては年
間2700万円の持ち出し
しになっており、施設も老朽化
し毎年修理費等が相当かかって
いる。やめるなり、または抜本
的な改善をすべきだと思います。
考えはあるか。

答弁 開催事業を工夫しながら、
経費削減に努め、続けて
まいりたいと考えます。

質問 水と緑のふれあい館及び
わく・ワクセンターは、
町の利用者が非常に少ない施設
であり、年間約1500万円の
持ち出しがある。早くやめて民
間に貸すなり売却した方がいい
のではないか。

答弁 今の段階では、そういう
考えはありません。

※ラス・パイレース指数とは

国家公務員の俸給月額を100
とした場合の地方公務員の
一般行政職の給与水準です。
ちなみに、平成27年度の皆野
町の指数は87・4でした。
（広報常任委員会調べ）

あらいたつお
新井達男議員が問う

県道82号線三沢ポビー街道の 活性化策について

質問 ポビー会場まで、今後、
皆野方面からも渋滞が予
想されますが、どのように考え
ていますか。

答弁 渋滞の程度にもよります
が、苦にならない渋滞が
生じるくらい多くの観覧者が来
るようなイベントにするのも、
よいことではないかと思えます。
渋滞解消対策については、地
理的条件のもと渋滞改善策をポ
ビー実行委員会で、検討してお
ります。

渋滞の一つの原因として、会
場への入場の際の手続きに混雑
が目立ちますので、今後改善し
て渋滞解消に努めていきます。
質問 三沢ポビー街道に立ち寄
り場所を設け、地元活
性化につなげることは考えてい
ますか。

答弁 地元有志における事業立
ち上げについては、秩父
農林振興センターの指導や町に

おいても積極的に支援をしてい
きます。

質問 天空のポビー会場から、
皆野方面に向かうような
施策は考えていますか。

答弁 皆野側への誘導策につい
ては、観光案内パンフレッ
トを再検討し、寄ってみたくな
るビビッドな案内パンフレット
を手渡しするなどの、誘導策を
さらに図っていきます。



つねやまともこ
常山知子議員が問う

子ども医療費の 高校卒業までの無料化を！

質問 高校卒業までの医療費の無料化は、当町の場合、約240万円のプラスでできます。「子育て支援の町」として、高校卒業までの医療費の無料化を実施する考えはありますか。

答弁 高校卒業までの医療費無料化を進めていきたい。実施については、1市4町と歩調を合わせるのが理想。医師会等と協議調整を考えていきます。

国保税の負担軽減について

質問 国保税の滞納が増えていきます。滞納者をつくらないさまざまな手だてをとり、町民に寄り添った対応が求められます。

①収入が減ったとき、減免制度があることを町民に知らせていくことが必要です。その考えは。

②平成27年度から低所得者対策として法定減額（6割・4割）

対象者の人数に応じて、国から当町には約380万円の財政支援がされています。これを国保税の引き下げに使うよう求めます。

答弁 ①について。所得100万円未満の滞納者が増える傾向にあり、平成26年度166世帯、平成27年度205世帯の滞納です。新たな滞納をつくらないために早い段階から文書による通知を行い、減免制度の周知についても、平成22年度から広報紙に掲載しています。

②について。国保の厳しい財政状況の中、国保税を引き下げすることは困難です。

※減免制度とは

災害や病気、失業などの特別な事情により納付が困難になったときは、減額や分割納付が認められる場合があります。

みやまえ まゆみ
宮前 司議員が問う

大雪対策について

質問 平成26年2月の1メートルを超すような大雪と、今年1月の30センチの大雪、どちらも自分で歩いて見て、多い意見は雪の捨て場の確保と県道を除雪したときに町道の起終点と宅地の出入口等、雪を片づけてほしい。

答弁 大雪の検証のため、昨年設置された秩父県土管内除雪連絡協議会では、積雪60センチのおそれがある場合の雪捨て場として、町内の河川敷に2カ所予定しています。候補地以外にも川、沢敷、町有地等区長とよく協議検討し、雪捨て場の確保ができるよう努めます。

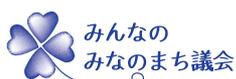
雪の片づけについては、町内11路線を除雪しています。車両の通行確保を最優先に行い、問題がある場合は除雪連絡協議会で検討します。

質問 地籍調査については、国土調査法10条2項が変更

になり、一括した委託ができるようになったことと町の負担率25%のところを5%で済みますが、これについて伺います。

答弁 1月29日に、「地籍調査セミナーin秩父」が開催されました。そこでの説明で町職員の負担が軽減されることが強調されましたが、小鹿野町では常時2名で担当とのこと。

負担率ですが、補助対象外が相当あり、5%は大きく超えるとのこと。地籍調査の意義等は理解できますが、町の重要施策・町民の希望する行政等と比較検討し、地籍調査の対応について検討します。



みんなの
みんなのまち議会

いっばんしつもん うえ
一般質問をする上でのきまりごと

いっばんしつもん じぜん いっばんしつもん つかうこくしょ そ おこな ないよう ちょうちょうきょういくちょう たん
一般質問は事前に出された「一般質問通告書」に沿って行われ、その内容によって町長・教育長はじめ担
しつもん とうべん いく みんなのまち議会 ばあい ぶん
質問・答弁を含めて、皆野町議会の場合、60分です。

林 たいへい 議員が問う

国道140号及び 県道除雪について

質問 雪の朝通勤者がいつもより1時間も早く家を出て国道に入ろうとしますが、バイパスの除雪がされていないために渋滞になります。

1月の大雪のときは、親鼻橋から三沢入口までは除雪がしてありました。そこから秩父方面は除雪されずに凹凸状態が幾日か続きました。また県道の木毛信号機から星野石油の間、大型車の駐車場が上大浜区、中大浜区に多くあり、歩行者、一般車両が大変苦労しています。せめて交差点内、カーブ、丁字路については早い対応をよろしくお願いします。

答弁 国道及び県道については、県・市町の雪害協議会等で検討し、交通止めにしながらか除雪作業に努めます。

美の山さくらマラソンについて

質問 さくらマラソンについて、全国各地から選手が参加してくださるのでスタート・ゴールに歓迎の垂れ幕があればよいと思います。さらに、花火を揚げたらよいと思います。

また、町でイベントを開催するときも、元気が出るように花火を揚げてはと思いますが、いかがですか。

答弁 さくらマラソンには、今回400人弱の参加者が予定されています。垂れ幕等については今回無理ですが、スタート、ゴールについては別に対応します。

また、イベントの花火等については、実行委員会におきまして検討してまいります。

追伸 マラソン当日、歓迎の花火が揚がり、会場の皆様喜んでいました。

うちかいかつお 内海勝男 議員が問う

県道の交通安全対策 町長「県土整備事務所」に強く要望

質問 1、県道長玉線、三沢地内の「交通安全対策」について。昨年の質問に対し「未改良区間の改良ルートが決定していない。今後は、早急な改良工事に向けて予算要求をします」との「秩父県土」の考えが示されていた。町からの働きかけについて。

2、県道下戦場・塩貝戸線「鬼畜道橋」から「道の駅みなの」出入り口までの歩道等の整備について。この県道は、戦場地区や三沢地区の児童・生徒の通学路となっており、路面凍結による事故など危険箇所でもあります。歩道橋を含む設置要望への町の考えは。

答弁 1について、早期の改良工事に着手するよう強く要望してきています。

2について、この路線上に「皆野・長瀬インター」入口もあり通行車輛も多い。歩行者の安全確保から、橋を含む歩道の整備

を「秩父県土」に要望していきます。

**業者指定による「除雪」
臨機応変、適切に判断したい**

質問 今年1月18日には50センチ前後の積雪地域もありました。こうした中「地域での除雪対応は困難、業者による除雪をお願いしたい」。こうした要望が、当局に出されていたと思えます。本来なら、全ての幹線町道や林道等を「除雪業務委託契約路線」に指定するのがベターであります。除雪業務委託路線(現在は19路線)を増やす考えがあるのか。

答弁 「除雪業務委託契約」とは別に、降雪時ごとの町の判断により「業者指定による除雪」で今後も対応したい。その判断基準として、地域の要望等に把握し、臨機応変、適切に判断していきたい。

次の定例会は

6月中旬頃に開催される予定です。

傍聴、お待ちしています

